

南部地区人権教育実践報告会

令和6年7月26日（金） 会場：草加市文化会館

1 全体会の概要

(1) 埼玉県教育委員会あいさつ 南部教育事務所長

(2) 人権作文・表彰

・「大せつなともだち」	桶川市立桶川東小学校	2年生
・「「しあわせ」ってどんなこと？」	鴻巣市立吹上小学校	3年生
・「私のお兄ちゃん」	鴻巣市立赤見台第二小学校	4年生
・「助け合い、支え合う」	草加市立高砂小学校	5年生
・「ありがとうの感謝の気持ち」	戸田市立戸田第一小学校	6年生
・「勇気を出して、考えてみる」	鴻巣市立吹上北中学校	1年生
・「「つもり」で終わらせないために」	埼玉県立伊奈学園中学校	2年生
・「カタチ」	新座市立第三中学校	3年生
・「ADHDへの理解を深めるために」	県立新座総合技術高等学校	3年生

(3) 開会の言葉

主催者会

(4) あいさつ

主催者会代表

草加市長

(5) 閉会の言葉

主催者会



2 分科会の概要

分科会名	実践報告
同和問題 (部落差別)	○水平社宣言を取り上げた人権教育の実践 ○本校の同和問題学習における教育実践
子供 【オンライン】	○原市南保育所の取組について ～さまざまな体験を通して～ ○自己肯定感を高め、他者を思いやる「気付く」力の育成を目指して ○自分らしさ・その人らしさを大切にす支援について ～性自認の多様性を理解し、誰もがキラキラ輝ける学校を目指して～
高齢者	○志木市における人権教育の取組 ～学社融合施設における高齢者・子ども・地域のつながり～ ○高齢者とのふれあいを生み出す学校づくり ～地域をつなぐ学校の役割～
障害のある人・様々な人権課題	○友達との関わり～友達と思いや考えを共有し、工夫したり協力したり～ ○本校と草加かがやき特別支援学校草加分校におけるインクルーシブ教育に向けての実践 ○和光市の社会教育における人権教育
女性	○草加市の社会教育における人権教育 ○戸田東中学校における人権課題（女性）への取組について
外国人	○新座市における人権教育の取組 ～多文化共生の意識を深める～ ○みんなちがってみんないい ～日本から世界へ～

3 参加者の意見など

- (1) 児童生徒の作文がとてもよかったです。ストレートに想いが伝わり、一人一人の経験をふりかえる内容でよかったです。ぜひ、色々な場で共有できると良いと思いました。
- (2) 報告会から新しく学ぶことが大変多くありました。発達段階に応じた人権感覚を育てていけるよう、教職員が正しい知識をもち、子供に伝えていけるようにしたいです。
- (3) オンライン分科会だったため、所属での業務と両立しながら参加できました。また、異校種の先生方や、社会福祉機関等、様々な立場の方と協議でき、勉強になりました。